

アジアにおける21世紀型の産業競争力向上、新産業の創出を実現するためのビジネスフォーラム

今年のテーマ: 岐路に立つ日本～今こそ次世代のための選択を～

## アジア・イノベーション・フォーラム 2011 開催

<http://www.aif21c.com/>

開催日: 2011年9月20日(火)、21日(水) 会場: 東京国際フォーラム D棟・G棟

クオンタムリープ株式会社(代表取締役 ファウンダー&CEO: 出井伸之、住所: 東京都千代田区)は、識者が一堂に会して日本と他のアジア諸国における産業の成長を目的とした提言を話し合う「アジア・イノベーション・フォーラム 2011 (Asia Innovation Forum 2011)」を、2011年9月20日(火)、21日(水)の2日間、東京国際フォーラム D棟・G棟にて開催します。

「アジア・イノベーション・フォーラム(AIF)」は、アジアに強い関心と事業注力する企業経営者、ベンチャー起業家、研究者、政治家、行政官僚など、新しい考え方を持ったリーダーを対象にしたビジネスフォーラムです。2007年を皮切りに毎年一回開催、これまで、「アジアのベンチャー支援の生態系」、「アジアの成長 日本の責任」、「日本とアジアの新・共創戦略」などのテーマについて、議論と提言を行ってきました。毎年、アジア各国からの来場者を含む約500名のご参加をいただいています。代表の出井を始め、若い世代の各界リーダーやゲストスピーカーとともに、日本とアジアの抱える重要な課題・持つべきビジョンを議論し、AIFのメッセージとして発信しています。

3.11の東日本大震災により、日本の状況は一変しました。凶らずも、日本の社会システムの脆弱性が露呈し、社会・産業構造の矛盾・問題点が表面化しました。未曾有の危機に瀕した今こそ試練から学び、東日本復興のみならず、日本全体を大改造する必要に迫られていると考えます。本年度の「アジア・イノベーション・フォーラム(AIF)」では、各界のオピニオンリーダーによる議論を通じ、岐路に立つ日本の、次世代に向けた具体的な計画を提言していきます。

また、今回、ゲストスピーカーに東京都副知事の猪瀬直樹氏や衆議院議員の岸本周平氏、参議院議員の林義正氏他をお迎えし、昨年に提言したアジアと日本の共創による“創造戦略”を推進するにあたり、日本改造の戦略と3.11の東日本大震災を踏まえ、「先駆的な地域社会の構築」「安全で安定したエネルギー供給」「財源確保のための新たなアプローチ」「これからの“日本国”のブランド戦略」などの課題に対して道筋を提示し、アジアの国々と連携して計画を実行に移すための議論を行います。

### 主催者代表、クオンタムリープ株式会社、代表取締役 ファウンダー&CEO、出井伸之からのメッセージ

日本は、東日本大震災前から既に多くの構造的な課題を抱え、危機に瀕していました。天災・人災で岐路に立ったいまこそ、われわれはこれまでの常識を覆し、新しい発想で日本の大転換を実現させるべきです。アジア・イノベーション・フォーラム(AIF)は、日本とアジアの識者を一堂に集めて、日本の進路とアジアとの共創について議論し、提言をしていきます。

#### 【主なゲストスピーカー】

出井 伸之(クオンタムリープ株式会社 代表取締役 ファウンダー&CEO)

猪瀬 直樹(東京都副知事) / 対談: 東京の突破力で変える日本

黒川 清(政策研究大学院大学教授) / セッション: 日本を元気にする「次の一手」ほか

楠木 建(一橋大学大学院国際企業戦略研究科教授)